

- 今年度 校内模試スケジュール
- 2027 年度入試情報
- 先輩の受験体験を参考に
- 今後の予定

行けるうちに行きたいところへ

英語科 吉村良太

本、読んでますか。これまで私は、その後の自分の人生を激しく揺さぶるような、もしくは読後の自分の生き方を規定するような本にときおり出会ってきました。とりわけ多感な時期の高校時代に読んだ本の何冊かはその後の私の人生を大きく変えました。

大学受験に失敗し高校の卒業式前には浪人を決め込んでいた私は、お年玉の残りで、ある単行本の旅行記を第1巻から3巻まとめて買いました。一気に読み終えました。その後、二十代になって、私は人生の壁にぶつかり、生きることを意味を探していました。現実逃避したかったこともあるのですが、高校生として最後に読んだ旅行記を思い出して、どうしても香港に行きたくなりました。当時は英国領香港。やがては中国返還を迎えます。私は返還前の香港を体験したくなりました。ついでに中国や東南アジアを放浪したくなり、アルバイトで貯めた60万円ほどの現金を米国ドルとトラベラーズチェックに交換して、大阪から上海に向かう格安フェリーに乗り込みました。バックパッカーたちが宿泊する上海の浦江飯店という安宿で、0さんという私より少し年上の人と仲良くなりました。0さんは「60万円あればヨーロッパに行ける。帰りはシベリア鉄道を使えば格安で北京まで帰って来られる」と、ご自分のたどったルートとビザの取り方など旅のヒントをいろいろ教えてくれました。結果、私は2.3か月で帰国する予定を大幅に変更しました。一か月ほどかけて中国をまわり、そして英国領香港へ。当時はミャンマーのビザが下りなかったので、香港→バンコク→インドのカルカッタ(現在のコルカタ)までは空路を使いました。そこからはバスと列車だけの陸路の旅です。インド、パキスタン、イラン、トルコ、ブルガリア、ルーマニア、ハンガリー、オーストリア、チェコ、ポーランド、ベラルーシ、リトアニア、ラトビア、エストニア、そしてあこがれの地であるロシアのサンクトペテルブルグへ。シベリア鉄道に乗りたかったのですが、いろいろ理由があってロシアのモスクワからはデンマークを経由して日本に帰国しました。東西冷戦が終わり、中東のテロが出てくる直前で、奇跡的にイランや東ヨーロッパ、ロシアのビザが取得しやすかった時期でした。1ドル90円ほどで、インドではホテル代込み1日300円あれば十分生活できました。60万円弱でユーラシア大陸を横断できたので日本人にとっては良き時代だったといえるでしょう。

あの頃ロシアとイランを訪れることができたことは僥倖だったと思うと同時に、現在両国とも再訪が難しくなっていることに対して複雑な心境を抱きます。いずれにせよ、世界史の教科書に登場する様々な都市に滞在できた経験を含め、この旅はその後の私の人生の通奏低音になっています。「人生は短く夜もまた短い。今日できることは明日に延ばして」というフレーズは私の敬愛する作家の言葉ですが、訪れたい場所があるなら、たとえ2泊3日でもいいから早めに訪れてほしいと思います。お金と時間に余裕ができたとしてもその時には行けなくなっている、ということもしばしばありますから。

○今年度 校内模試スケジュール

新宿高校では、外部の模擬試験を「実力テスト」等の名称で、校内で実施しています。駿台や河合の模試は校外会場でも実施されますが、同じ模試の場合は、校外会場では受けなくて、校内で受験してください。学年ごとの予定は以下の通りです。

1年生

・スタディーサポート (ベネッセ)	5/1 済
・進研模試 7月 (ベネッセ)	7/7
・進研模試 11月 (ベネッセ)	11/4
・全統高1 記述模試 (河合塾)	1/28

2年生

・進研模試 7月 (ベネッセ)	7/7
・進研模試 11月 (ベネッセ)	11/4
・全統高2 記述模試 (河合塾)	1/28
・共通テスト模試 (河合塾)	3/9, 10

3年生 (*外部模試: 学校で一括申込、校外会場で受験)

・第1回全統記述模試 (河合塾)	5/1 済
・進研記述模試 (ベネッセ)	7/7, 8
*全統共通テスト模試 (河合塾)	7/26
*第3回全統記述模試 (河合塾)	10/3
・駿ベネ記述模試 (駿台ベネッセ)	10/12
・駿ベネ共通テスト模試 (駿台ベネッセ)	11/4, 5
*全統プレ共通テスト (河合塾)	11/15
・共通テストシュミレーション	12/23, 24

※共通テストシュミレーションは、校内にて当日を想定し同様の時間割での実施を予定しています。

※3年生へ【ドッキング判定】について

国公立大学の総合判定は、マーク模試と記述模試の結果を組み合わせたドッキング判定を用います。

- ・10月駿ベネ記述模試+11月駿ベネ共テ模試
- ・第3回全統記述模試+11月全統プレ共テ
- ・共通テスト自己採点結果+10月記述模試

でドッキング判定が出ます。その判定結果を参考にして面談等を行い、最終的な出願校を決めていきます。また、大学名のついた“冠模試”も積極的に受験することをお勧めします。

○【2027年度入試】各大学の主な入試変更点

東京大学

1. 新組織「UTokyo College of Design」の新設と秋入学選抜の導入
従来の学部とは異なる新たな全学組織「UTokyo College of Design (仮称: 設置認可申請中)」が新設され、2027年秋(10月)入学生向けの選抜試験が開始されます。
2. 一般選抜(前期日程)の募集人員削減
上記の新組織設置に伴い、一般選抜前期日程の募集人員が合計100名削減されます。各科類とも一律で3%程度の定員減となるため、従来のボーダーラインや志願動向に影響が出ることがあります。

東京科学大学(旧: 東京工業大学・東京医科歯科大学)

1. 口腔保健学科 口腔保健工学専攻(旧 医科歯科)の試験内容変更
一般選抜(前期日程)において、実技試験が廃止され、学科試験の比重が変わります。
実技試験の廃止: 個別学力検査等の「実技試験」を廃止。
外国語(英語)の導入: 個別学力検査に「外国語」が新たに導入されます。
配点比率の変更: 共通テストと個別学力検査の配点比率が調整されます。
2. 一般選抜(後期日程)における共通テスト「情報I」の扱い
旧 東工大系の一部後期日程などにおいて、大学入学共通テストの「情報」を検定(選択)対象から除外する、あるいは配点を課さないなど、一部の選抜区分で教科の絞り込みが行われます。

東京都立大学

1. 都市環境学部の募集人員および選抜区分の変更
都市環境学部の複数の学科(地理環境、都市基盤環境、環境応用化学、観光科学など)において、選抜区分ごとの募集人員が細かく再編されます。
総合型選抜の拡充: 一部の学科で総合型選抜の定員が増員され、その分、前期日程などの定員が微減します。

2. 看護学科・理学療法学科等の第2志望制度の廃止
健康福祉学部（保健同等、理学療法学、作業療法学など）の前期・後期日程において、これまで実施されていた「第2志望制度」が廃止されます。これにより、第1志望の学科に絞った純粋な競争へと変更されます。

東京農工大学

1. 農学部：個別学力検査（2次試験）の配点大幅引き上げ。一般選抜において、個別学力検査の配点ウエイトが引き上げられ、共通テストの配点を上回る形に変更されます。これにより「2次試験重視（記述力重視）」の傾向が強まります。数学：200点→300点 理科：150点×2科目（300点）→200点×2科目（400点）外国語：200点→300点 個別試験の合計点：700点→1000点（共通テストでの失点を2次試験で挽回しやすくなります）

2. 共同獣医学科：学校推薦型選抜Ⅱの選抜方法変更小論文の廃止と基礎学力試験の導入：従来の「小論文（150点）」が廃止され、新たに「基礎学力試験（英語、数学、理科：150点）」が課されるようになります。

※参考にできるHPサイト

パスナビ（2027年国公立入試変更点速報）

河合塾（2027年度入試 入試変更に関する資料）

※今後変更の可能性もあるので、各大学公表の最新情報を大学HR等で定期的に確認してください。

○先輩の受験体験を参考にしてみよう

先日、部活動保護者会の全体会で、卒業した78回生の先輩が受験体験を語ってくれました。先輩方のお話を抜粋します。

① 過去問は早めに解く。

どんなに学力が足りていないと思っても、夏休中盤までには必ず解いておく。意外と出来たら希望が見えてやる気が出るし、できなかつたら、やらないと、という焦りが生まれてどちらにしてもやる気が出る。

② 定期考査を利用する

1. 2年生の頃は勉強があまり好きではなく、授業もなんとなく受けていた。しかし定期考査では、さすが

にやらないとまずいと思い出来る限り点数を取る努力をしていた。この広い範囲を自分で勉強してテストに臨む経験は、受験勉強にもつながったと思う。3年生では、分からないところを教科書レベルまで戻って理解し直し、自分の言葉で説明できるまで落とし込むことを意識していた。

③ 私大対策について

私大対策を始めたのが共通テスト後で、間に合わなかった。私大の合格も狙うなら、もっと早めに始めるべきだった。特に世界史は、過去問を解くだけでは不十分で頻出範囲をある程度勉強する必要がある。共通テスト対策や過去問で忙しくなる前に対策を始めた方がいい。

④ 睡眠について

日中の眠気に悩まされているいろいろ試してきた。結論を言うと、どうしても眠たくなったら諦めて仮眠をとった方がいい。また、眠くならないようにするために、睡眠の質と量を大切にすること。

⑤ 英検を活用する

外大受験を決めてからは英検準1級を目標にして英語の勉強を始めた。外大は英語4技能を必要とされるため良い試験対策になったと思う。

ネット上にも受験体験を語る投稿があふれています。ただ、いくら先輩がある勉強法で実力をつけたとしても、その勉強法が自分に合うかどうかはわかりません。自分の性格にあった勉強法を早く確立させることが合格への一歩ではないでしょうか。参考書選びも同じです。他人が使ったからといって自分にも合うとは限りません。先輩の受験体験を参考に、自分なりの勉強法を早く確立しましょう。

6月以降配布される『進路のしおり』にも先輩方の体験が載っていますのでぜひ参考にしてみてください。

○今後の予定（進路関係）

5月30日 夏期講習の申込み切（3年生）

6月上旬 『進路のしおり』納入予定（配布日は学年により異なります）

教育と研究の現場から 一学びをつなぎ、型を身につける一

都内国立大学教員

50 回生 椿本弥生

都内の大学で教育・研究に携わっています。大学教員になろうと思ったはっきりとした動機は実はあまりなく、自分の研究テーマを一生懸命追いかけていたら必然的にこの道を選んでいたというのが正直なところですが。大学では、教育工学という「教えることや学ぶことに関する諸問題を工学的に解決する」ことを目指す学問分野で研究室を主宰しています。大学教員としての私の仕事としては、学生と一緒に研究して成果を論文として発信しつつ、授業や学内業務を担うというのが主な部分です。その他には、学外の研究者と共同研究を進めたり、学会の仕事を担当したり、高校などで授業や講演をしたり、他大学の非常勤で授業をしたりと、多様な学外業務もあります。研究予算を獲得するために、公募の申請書を書いたりもします。大学教員としてのやり甲斐は、学部 1 年生に授業をした次の時間に博士課程の院生の研究指導を行うなど、幅広い学生と関わりながら、彼らの成長や目標達成の一助を担えることに対して感じます。自分が教えているようで、実は学生から多くのことを教えられています。学生に成長させてもらっていると日々感じています。

皆さんの大学進学にあたっては、まずは、高校までの学習内容をしっかり身につけていただくことが大切だと思います（自戒を込めて…笑）。科目に関わらず、ぜひ幅広く学んでください。すでにお分かりのとおり、科目や分野を超えて、全ての学習内容は繋がっています。学んだことを鵜呑みにせず、自分なりに解釈して繋げて広げ、自分の知識のネットワークを緻密に大切に育ててください。次に、多様なジャンルの本や芸術などにたくさん触れることも重要です。新宿という恵まれた環境を活かして、自分の思い込みを注意深く解きほぐし、視点を上下左右に、斜めにも裏側にも、少しずつ広げてください。見えたものや感じたことを、先ほどのネットワークに加えましょう。最後に、家族・友人・先生とよくコミュニケーションをとってください。うまくいくこともいかないこともあると思いますが、あきらめずに相手と自分に向き合い、自分も相手も等しく尊重するコミュニケーションを目指していただきたいと思います。

そして、大学に進学したら、皆さんの専門分野の「型」を身につけていただきたいと思います。型とは、その分野で新しい知識を創造するための方法のことです。「思考や議論をするための方法」「分析の方法」「論述の方法」「発表の方法」などの学術的コミュニケーションの型を、ぜひ身に染み込ませてください。型があれば、自分なりに専門的に読み、書き、議論することができるようになります。それは、思考が高度に、そして自由になることを意味します。型を身につけるためには継続的な訓練が必要ですが、皆さんが高校までで培った知識・能力・経験があれば、きっと訓練は成功すると思います。

さらに、他の分野や社会で新しいことを学ぶ時は、従前の型を参考にして新しい型をよりよく習得できます。型を持たない「型なし」は、一見自由度や創造性が高いようですが、長期的に見れば発展性や持続性に乏しいものです。基本の「型」を身につけるからこそ、「型破り」も可能になるのです。

皆さんがそれぞれに新宿高校で耕した土壌に、豊かで多彩な実りがもたらされますよう、心より願っております。

（同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。）